

雄飛

一般社団法人 雄飛会 (福岡工業大学同窓会) 会報 **vol. 24**

発行 一般社団法人 雄飛会(福岡工業大学同窓会)/会報編集委員会
〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1
TEL/FAX 092-608-5982
E-mail dousoukai@fit.ac.jp
URL http://www.fit.ac.jp/dousoukai/



人材を育成する



一、学後の品性を陶冶し、
真の国民としての
教養を啓培する

二、宇宙の真理を探求し、
これを実生活に応用して
社会に貢献する

三、人類至高の精神、自由平和信愛を
基調として世界に雄飛する



建学の綱領



平成29年度 同窓会育英金受給者決定

今年度は本育英金に18名の応募がありました。応募者の中から書類選考によって候補者を絞り、面接により受給者を決定しました。面接評価においては、①家庭の経済状況、②夢・目標や応募の理由、③家族構成や就学状況、④学業への取り組み姿勢などを重点に行いました。今年度の受給者は以下の通りです。

工学部	電子情報工学科	3年	Hさん
工学部	生命環境科学科	3年	Oさん
工学部	知能機械工学科	3年	Iさん
工学部	知能機械工学科	4年	Hさん
工学部	知能機械工学科	4年	Mさん
情報工学部	情報工学科	4年	Mさん
情報工学部	情報システム工学科	4年	Oさん
情報工学部	システムマネジメント学科	4年	Eさん
短期大学部	情報メディア学科	2年	Kさん

※個人情報保護の観点から、個人名は伏せさせて頂きました。

同窓会会員子弟の受験料免除について

福岡工業大学および福岡工業大学短期大学部の同窓会会員(在学生を含む)の子供、兄弟姉妹が本学の入学試験を受験される場合は、**すべての受験料が免除の対象**になります。

入試区分	受験料
大	専願制推薦・公募制推薦・3教科型 30,000円
大	センター併用型(社会環境学部のみ) 5,000円*
大	センター試験利用(前期・中期・後期) 15,000円(4学科まで)
短	特別推薦、自己推薦 25,000円
大	一般推薦、一期A・B、二期 25,000円
大	C入試(前期・後期) 10,000円(2学科)

※但し3教科型入試(社会環境学部)を受験していること。

免除を希望される方は、インターネット出願の入力画面に従って、同窓会会員の方の情報を入力してください。(卒業年度、卒業学科、続柄等)

■問合せ先
福岡工業大学・福岡工業大学短期大学部 入試課
TEL : 092-606-0634(直通) FAX : 092-606-7357
e-mail : fit-nyushi@fit.ac.jp

平成28年度 福岡工業大学同窓会育英金をいただき
四年となり、就職活動と卒業研究どちらにも力を入れていかなければならない状況で、一番の懸念が学費でした。これまでの学費は、アルバイトでの出勤数を多くするなどして賄っていました。しかし大学四年ではいろいろな面で結果を残したかったため、アルバイトの出勤日数を減らさなければなりません。そこで福岡工業大学同窓会育英金に申請をしました。そして育英金を受けさせていただくことが決まり、卒業研究、就職活動に力を入れられる環境にいただきました。

次就職活動。昨年9月から就職活動を始めた私にとって、自己分析や企業研究を進めていく中、アルバイトのシフトを減らすことができたのが何よりも助かりました。時間をかけてエントリーシートや面接練習を行い、就職課の人や研究室の先輩・友達や親の協力も得ながら、自身の納得することができた準備をして、就職活動に臨むことができました。結果として、第一希望であった企業に内定をいただき、成功を収めてほっとしています。



事務局より

1. 募金・名簿などの勧誘について

民間の広告会社より「大学・同窓会の新聞広告を掲載したいので寄付して欲しい」という趣旨の電話による勧誘が行われることがあり、その金額も2万円前後と高額なようです。また、民間の出版社より「福岡工業大学総合名鑑を発行するので、あなたの情報を提供して欲しい」という勧誘も行われているようです。同窓会では寄付や名簿に関する活動などについては、理事会および社員総会の決議を経て責任の所在を明確にして、必ず文書でお願いしています。従って、右記のような勧誘に対しては、同窓会本部では何ら関知しておりませんので、ご注意ください。

2. 異動の連絡をお願いします。

毎年発行される会報「雄飛」や会員大会案内などが皆様の手元に確実に届くために、正しい住所の把握が必要です。皆様の住所・電話番号・勤務先の変更や改姓などにより異動が生じたときは、同窓会にもご連絡くださると幸いです。異動のご連絡は、同窓会ホームページ(http://www.fit.ac.jp/dousoukai/)の「住所変更のページ」から行うことが出来ますが、電子メール FAX 葉書でも受け付けております。

3. 会報「雄飛」への情報提供をお願いします。

同窓会事務局では、皆様からの情報をお待ちしております。会員の近況・就職支援情報、会報「雄飛」に関する感想、その他ご質問・ご要望などなんでも結構ですので、ご一しお寄せください。

【連絡先】
一般社団法人 雄飛会(福岡工業大学同窓会)事務局
〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1
TEL 092-608-5982(直通)
FAX 092-608-5982
e-mail dousoukai@fit.ac.jp

編集後記

同窓会は、活性化を推進する為、組織のリニューアルを行ないました。「記念事業」についても、計画から実施段階に入りました。会報誌「雄飛」においても、会員相互の絆を深め、各活動に誇りをもって取り組める、学内外の情報を発信してまいります。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。(企画・広報部)

福岡工業大学

福岡工業大学短期大学部

学長挨拶

学長 下村 輝夫



晩秋の候、会員の皆様にかかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。常日頃、学生への経済的支援などご尽力賜り感謝申し上げます。

学園では第Ⅲ期施設・設備整備計画に従って、教育・研究活動を支援するオープンスペースに着手し始めました。まず、9月下旬にF棟が竣工致しました。スペースは、①電気自動車用駆動システムの開発②水素を燃料とする燃料電池自動車の開発③環境に優しい「自動車・鉄道車両・発電システム」に関する基礎と応用研究④ソーラーカーの開発⑤フッティング方式水力発電の研究⑥複雑形状品に対する金属成形技術の開発などに活用される予定です。

また、総合研究機構のエレクトロニクス研究所の下にインキュベーションスタジオと食品医薬品研究センター(仮称)が、情報科学研究所の下にインキュベーションスタジオと情報ものづくりセンター(仮称)が開設される予定です。インキュベーションスタジオは、学生の萌芽的研究活動を指導・サポート(抱卵・哺育)し、高度化・実用化に繋げることを趣旨としています。

昨年8月には教務課・学生課・就職課を集約したE棟も竣工し、キャンパス全域が連続的に革新されています。これらの成果の一端として、入学志願者11年連続増加や就職支援に熱心に取り組んでいる大学(全国第4位)・行動力のある大学(全国第19位)・企業に選ばれる大学(全国第69位)として、全国的に認知されつつあります(出典：日経キャリアマガジン2018年版)。

教職員一同、学園全体のプレゼンスアップを今後とも実現して参ります。このためには、同窓会と大学及び短期大学部との連携が重要ですので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

同窓会会長挨拶

会長 小柳 辰生 (昭和45年電子工学科卒)



同窓会の皆様、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会の更なる躍進を目指して本部の改革を進めております。皆様のご理解・ご協力をお願いし、以下近況をお知らせ致します。

同窓会の現状について

平成29年3月の臨時社員総会において本部の運営組織を改編、従来の運営委員会を廃止、新たに総務・財務・企画広報・組織支援・学生支援等について各理事が担当する専門部会を立上げ理事会の下部組織とし、社員総会(臨時、定時の2回開催)を原則定時社員総会のみとしました。また、次回「大会(懇親会)」は来年6月に沖縄県で開催予定です。

次に、財務計画について、収入面は新入生の数を現状維持と仮定、支出面では「同窓生・学生・母校」三者のバランスを考慮し、記念事業を織り込んだ事業計画を策定、長期・安定的な財務運営を目指します。

母校の現状について

大学の入学志願者は11年連続で増加(志願倍率10.5倍)、就職率99.8%(7年連続で向上)、文科省の大学支援事業(学校の改革取組

みに対する支援)採択ランキングで全国私大三位、活発な研究活動に対して国や企業の研究支援事業の採択も増中、経営面でも格付会社のR&Iなどから毎年高い評価を受けるなど母校は素晴らしい発展しています。

また、附属城東高校は入学志願者・志願倍率は県下トップクラス、国立大・難関私大等の合格者は約140名(平成29年)、就職率100%の実績です。

50周年記念事業について

現在、秀崎先生が管理運営されている「音とモノづくりの歴史資料館」を同窓会が管理運営の委託を受けて取組む記念事業の進捗は、10月現在、秀崎先生・大学事務局・同窓会本部の三者で協議を重ね、展示場の拡張およびリニューアル、同窓会が主体となり大学法人と連携した運営体制の構築などを検討中、来年春のオープンを目指して取組んでいます。



同窓会創立50周年記念事業の進捗報告(あゆみ)

整理：一般社団法人雄飛会事務局

日付	内容	日付	内容
H27.10.17(土) 14時02分～17時37分	【第2回理事会】同窓会創立50周年記念事業の取り組みについて11月中旬に策定する事となった。	H29.3.18(土) 13時00分～15時21分	【第1回臨時社員総会】同窓会創立50周年記念事業の進捗状況について、3月14日に小柳会長、米倉副会長が大学法人の事務局と面談して、設計図面等を入力した旨報告した。資料No.8は設計図面の一部であると申し添えた。これから大学法人、秀崎先生と意見交換をしながら、具体的な内容は詰めていく旨、説明した。またこの進捗情報は共有していきたいと述べた。
H28.2.13(土) 12時00分～13時22分	【第3回理事会】同窓会創立50周年記念事業案の提示があり、各理事からの意見を踏まえ、小柳会長、米倉理事、桑原理事の三者にて具体的な検討に入ることが了承された。	H29.5.20(土) 13時00分～16時17分	【第1回理事会】同窓会創立50周年記念事業の進捗状況について、米倉副会長から次のような報告があった。①大学より計画図面の提示があり、現段階で決まっているのは、場所と面積である。②秀崎先生の体調不良により、3ヶ月程打合せが出来ず、遅れている。③作業工程、オープン時期については、秀崎先生、大学法人の意向を踏まえ、数回打合せ、実行委員会等をした上でないと決まらない。④現在、秀崎先生は1週間に2日出動されているので、早急に打合せをし、具体化(展示の仕方、セキュリティ、リスト作成等)する旨、確認した。
H28.3.12(土) 10時0分～11時49分	【第4回理事会】神谷事務局長(当時)より、同窓会創立50周年記念事業は検討中であり、今は説明できる状況ではないと述べた。小柳会長より、同窓会創立50周年記念事業案の中から「秀崎キヤラリー」案をピックアップし、学生に利用してもらえ案として価値があることから理事全員で「秀崎キヤラリー」を見学した旨、申し添えた。	H29.6.17(土) 13時00分～16時49分	【定時社員総会】同窓会創立50周年記念事業の進捗状況について、米倉副会長から次のような現状報告があった。①秀崎先生が体調を崩されていたこともあり、5月末に秀崎先生と同窓会理事で話をした。②展示する物は秀崎先生の私物であり、思いもあることからデザイン、レイアウト等については、秀崎先生が計画中であり、初期段階である。③6月15日に会長、副会長と大学法人事務局と面談した。博物館の場所は、本部棟の1階で、エクスプレッションセンターがあり、F1ホールを含め、大学としてメインの位置である。大学が情報を外に発信する大事な部分であるので、力を入れて取り組みたい旨の意向が示された。④予算は未定であり、現時点では報告はできない。⑤小柳会長は、記念事業の進捗状況について、逐次報告していきたい。本年度の予算は、300万円であるが必要があれば、臨時社員総会を開催して取り組む旨、述べた。
H28.3.12(土) 13時02分～14時20分	【第1回定時社員総会】(神谷事務局長当時)より、同窓会創立50周年記念事業は検討中であり、確定したものではないと述べた。小柳会長は、学内に展示場があり、個人の所有物で、保守・管理全てが動作品である。「秀崎キヤラリー」を拡充することは、同窓会創立50周年記念事業にならないかを検討中であると述べた。	H29.9.5(火) H29.10.4(水) H29.10.24(火)	【定時社員総会】小柳会長は、具体的な報告は出来ないが、同窓会創立50周年記念事業として、進行中の「秀崎キヤラリー」の整備について、秀崎先生から有効活用して頂けるならば協力したいとのことなので、大学法人と協議していき事業展開をしていきたいと述べた。
H28.5.21(土) 13時35分～14時55分	【第1回運営委員会】米倉運営委員長から「秀崎キヤラリー」の運営、展示を拡充する案を進めて行く予定であり、これから大学法人側と話し合い、交渉していくとの説明があった。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	【第1回臨時社員総会】同窓会創立50周年記念事業の進め方について、大学法人の事務局長と打ち合わせを行った。その際次の2点について要請があった。①本事業の「事業計画書」の提出。②これから「Vintage Audio Museum」を具現化するに当たって、法人と同窓会の実務担当者間にてレイアウト、改修範囲、経費負担等、雑々打ち合わせが必要になるので、同窓会の会長、副会長、事務局長を除く若手の常勤職員を定めて欲しい旨、要請があった。
H28.6.18(土) 10時40分～11時25分	【第1回理事會】同窓会創立50周年記念事業の取り組みについて、秀崎先生は全面協力をしますとのことであった。また、大学法人の常務理事、事務局長から社員総会後に改装費、移動費等について協議したいとの意向がある旨、報告した。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、同窓会事務局2名と「音とモノづくり」を兼ねた内容の打ち合わせを行った。
H28.7.5(火) 11時0分～11時30分	【理事長訪問】同窓会創立50周年記念事業を進めていくに当たり、理事長、常務理事、学長まで挨拶に向った折りに三氏からの言葉に同窓会の方で「秀崎キヤラリー」音とモノづくりの歴史資料館を管理運営して頂けるなら法人としても安心です。また、協力もします旨、有り難いお言葉を頂戴した。その際に理事長より大学法人側の相談窓口は事務局長を指名する旨、重ねて協力のお言葉を戴く。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、同窓会事務局2名と「音とモノづくり」を兼ねた内容の打ち合わせを行った。
H28.6.18(土) 10時40分～11時25分	【第2回理事會】同窓会創立50周年記念事業の取り組みに対して、会員より10万円の寄付金の申し出があったことを報告した。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、同窓会事務局2名と「音とモノづくり」を兼ねた内容の打ち合わせを行った。
H29.2.7(火) 11時25分～13時10分	【第2回理事會】同窓会創立50周年記念事業の取り組みに対して、会員より10万円の寄付金の申し出があったことを報告した。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、同窓会事務局2名と「音とモノづくり」を兼ねた内容の打ち合わせを行った。
H29.2.11(土) 13時30分～15時20分	【第2回理事會】同窓会創立50周年記念事業の取り組みに対して、会員より10万円の寄付金の申し出があったことを報告した。	H29.10.4(水) 13時00分～13時30分	同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、同窓会事務局2名と「音とモノづくり」を兼ねた内容の打ち合わせを行った。
H29.3.18(土) 10時0分～11時58分	【第3回理事會】同窓会創立50周年記念事業の取り組みについて、預貯金の取り崩しは避けて、単年度会計にて取支を調整して原資を作る必要は大きい。本主旨に賛同した学生支援部からは平成29年度予算には学生自治会立花祭支援金20万円、OBによる企業セミナー代支援金70万円を削減して載している。また、組織支援部の支部活動補助費を平成29年度会計に於いてはゼロベースとしたい。各支部の活動については、補助費依存型から脱却して欲しい。つまり、入学金からの会費収入に依存するまでではないと考える。補助費が既得権となっており活動をしながらも自動的に補助金が振り込まれる仕組みは変えるべきである。その結果、平成28年3月末日現在で各支部の未使用補助金が総額で144.8万円となっていることを確認した。	H29.11.8(水) 11時34分～14時47分	【第2回臨時理事会】同窓会創立50周年記念事業の事業計画書(案)について、理事會にて最終協議を行い、一部表現の修正を行う事とし、審議の結果、承認された。



支部活動報告

【福岡県福岡支部】第九回福岡県福岡支部の集い報告

福岡県福岡支部 支部長 小口 幸一 (昭和46年電子工学科卒)

福岡工業大学同窓会(雄飛会)福岡支部では平成29年6月17日土曜日にホテルセントラーザ博多にて「第九回支部の集い」を開催いたしました。

大学から下村輝夫学長、教育後援会安武秀美会長、就職部三澤礼一郎部長をお迎えし、同窓会からは小柳辰生会長、米倉和實副会長、桑原雅浩事務局長、楠本總幸理事、田中睦教理事、松尾正博監事の御出席を戴き、同窓生83名の参加、および福岡工業大学吹奏楽団の参加を戴き盛大に開催致しました。動員は前回参加・不参加の回答会員さんに往復はがきでご案内を送り、また口コミで動員をいたしました。

懇親会では昔とモノづくりの歴史資料館のご紹介ビデオ、映画「たたら侍」の紹介、杉尾民則氏の出版紹介、恒例のピンゴ大会で盛り上がりました。特に今年は大学の吹奏楽団の部員さんもピンゴに参加して戴きましたので、若い人の歓喜の声がかげに響き渡り若いパワーを感じました。最後に第64回全国吹奏楽コンクールで金賞に輝いた素晴らしい演奏を聞かせて戴き大学と同窓会の繋がりを強く感じました。

フィナーレは吹奏楽団の演奏による校歌斉唱、参加者全員による記念写真撮影で閉会致しました。毎年若い卒業生と一緒に支部総会を開催したいと思えます。



【熊本県支部】「肥後雄飛会」総会・懇親会報告

熊本県支部 事務局 梅川 定喜 (昭和45年電子工学科卒)

平成29年10月21日(土)、人吉温泉 清流山水花「ホテル あゆの里」を会場に開催しました。当日は、季節外れの台風21号の接近、それに翌日22日は「衆議院総選挙」の予定にも関わらず21名の参加を見て、熊本県支部2回目(肥後雄飛会としては第1回目)の総会を開催しました。総会では、肥後雄飛会発足の経緯報告、それに会則の一部変更を審議いただきご承認をいただきました。

続いて今までの活動報告を申し述べると共に、平成28年度会計報告、今年度の活動予定を報告して散会いたしました。

尚、次回の総会・懇親会は「肥後雄飛会」会則の通り、3年後に開催いたします。総会が終わった後、会場を別会場に移して懇親会が始まりました。

乾杯の後、人吉球磨地方で継承されている日本遺産伝統芸能「鬼木臼太鼓踊り」をご披露いただきました。戦いを鼓舞する踊りから、戦場での戦いの模様を表現した1連の踊り、戦に勝利した祝いの踊りまで約20分の珍しい踊りを堪能しました。酒宴盛り上がる中、今後の課題として参加者の高齢化もありますが、若い年齢層をいかに集めるかが大きな課題として残ります。今回を開催するにあたり、肥後雄飛会のホームページを作成したり、メールでの問い合わせ先を設けたりと、若い層へのアピールも心掛けました。残念ながら多数の会員数の中、21名の参加者であったこと、今後の大きな課題が残りました。

これに懲りず、役員一同「肥後雄飛会」の発展に努力いたします所存であります。



熊本県支部「肥後雄飛会」

URL <http://www3.hp-ez.com/hp/higoyuhi>
E-Mail higoyuhi@yahoo.co.jp

【鹿児島県支部】平成29年度第7回鹿児島県支部総会報告

鹿児島県支部 支部長 増水 紀勝 (昭和42年電子工学科卒)

福岡工業大学同窓会鹿児島県支部に於きましては、平成29年10月22日(日)、鹿児島市内の「ホテルパレスイン鹿児島」にて、第7回福岡工業大学同窓会 鹿児島県支部総会を開催致しました。

鹿児島県支部総会は、2年に1回開催することとしておりますが、今回は、支部会員22名に加えて、学長の下村輝夫先生と同窓会本部代表としての小松時浩代議員をお迎えしての開催と致すことが出来ました。

総会の案内は、支部会員の皆様(約1200名)に差し上げましたが、住所不明の返信ハガキや仕事等の都合によりどうしても出席出来なくなつたとの報が余りにも多く、今後の総会への取り組みべき重要な課題事項となりました。

しかし、今回の総会には、下村輝夫学長と同窓会本部の小松時浩代議員に御臨席を賜りました事で、参加者には大きな感動と母校への新鮮な思いを新たに駆り立てるには充分なものでした。

特に、大学の現況をお話しして頂く際には、母校の発展ぶりと充実した研究・教育体制に、参加者全員が自分たちの当時の思いに比較してその発展ぶりに感無量の面持ちで聞き入り、心からの喜びを感じさせて頂きました。

総会では、増水支部長の挨拶に引き続き、下村学長、小松代議員の挨拶を賜わり、現在までの活動報告、会計報告、監査報告等の報告事項を受けて了承された後に、審議事項として、新たな新役員の選出、支部規約の改正、今後の活動方針ならびに予算案の審議を行い、これらを決議事項として決議を行いました。



大分県支部会員のみなさまへ

大分県支部総会・懇親会 開催予定

日時：平成30年2月3日(土) 18時～
場所：トキハ会館(大分県大分市) 4階「つばきの間」
会費：男性5,000円 女性4,000円

関東本部会員のみなさまへ

関東本部総会・懇親会 開催予定

日時：平成30年2月17日(土) 13時～15時
場所：品川プリンスホテル内 品川大飯店(東京都港区)
会費：4,000円

山口県支部会員のみなさまへ

山口県支部総会・懇親会 開催予定

日時：平成30年2月18日(日) 13時～
場所：山口グランドホテル(山口県山口市)

新役員は、年齢的には高齢者が多くなりつつありますが、社会的経験の豊富な陣容で構成され、新たな気持ちで同窓会発展のための奮いを致しました。総会終了後は、情報交換会としての懇親会となり大変な盛り上がりを見せました。和やかな中にも、DVDによる学内紹介と下村学長による教育・研究活動報告等の説明が総会や懇親会の雰囲気や一段と華やかものに盛り立てて頂きました。特に今回の懇親会では、会員提供による抽選会や会員による手品の披露等で盛り上がりを見せ、最後には学園歌、応援歌に聞き入りながら締め挨拶へと進行して行きました。



■福岡工業大学同窓会(一般社団法人雄飛会)支部一覧 (平成29年12月現在)

全国に26のブロック・支部が結成され、世代を超えた会員相互の親睦を図る活動を行っています。あなたが所属する支部から「支部総会」等の案内が届きましたら、同窓生を誘って世代を超えた出合いの時間を過してください。

本・支部名(ブロック)	本・支部長名(敬称略)	エリア内訳
北海道支部	有松 義勝(71・通信)	北海道全域
関東本部	滝石 義礼(76・電気)	茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県
東海本部	石田 裕人(79・電子)	長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
関西本部	浅野 正之(75・電気)	富山県・石川県・福井県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
中国ブロック	鳥取県支部 本池 憲彦(76・材料)	鳥取県全域
島根県支部	澤田 一(74・材料)	島根県全域
岡山県支部	名合 憲司(61・通信)	岡山県全域
広島県東支部	藤井 敏博(74・管理)	福山市・尾道市・三原市・府中市・庄原市・神石郡神石高原町・世羅郡世羅町
広島県西支部	藤本 正宏(79・電子)	広島市・東広島市・呉市・廿日市市・三次市・大竹市・竹原市・安芸高田市・江田島市・安芸郡府中町・安芸郡海田町・安芸郡熊野町・安芸郡坂町・豊田郡大崎上島町・山県郡安芸太田町・山県郡北広島町
山口県支部	小畑太一郎(78・電気)	山口県全域
徳島県支部	羽坂 敏弘(75・電子)	徳島県全域
四国ブロック	香川県支部 山地 正博(76・電気)	香川県全域
愛媛県支部	岩岡 一平(85・材料)	愛媛県全域
高知県支部	山本 俊平(78・電子)	高知県全域
福岡県福岡支部	小口 幸一(71・電子)	福岡市・春日市・太宰府市・大野城市・筑紫野市・糸島市・古賀市・宗像市・福津市・糟屋郡宇美町・糟屋郡粕屋町・糟屋郡篠栗町・糟屋郡志免町・糟屋郡久山町・糟屋郡新宮町・糟屋郡須恵町・筑紫郡那珂川町
福岡県北九州支部	木村 征洋(67・電子)	北九州市・中間市・行橋市・豊前市・遠賀郡芦屋町・遠賀郡岡垣町・遠賀郡遠賀町・遠賀郡水巻町・京都郡刈田町・京都郡みやこ町・築上郡上毛町・築上郡築上町・築上郡吉富町
福岡県筑後支部	甲木 次雄(67・電子)	久留米市・小郡市・朝倉市・八女市・大牟田市・柳川市・大川市・筑後市・うきは市・みやま市・朝倉郡筑前町・朝倉郡東峰村・三井郡大川町・三井郡大木町・八女郡広川町
福岡県筑豊支部	松岡伸一郎(71・電気)	飯塚市・田川市・直方市・嘉麻市・宮若市・嘉穂郡桂川町・鞍手郡鞍手町・鞍手郡小竹町・田川郡福智町・田川郡糸田町・田川郡大任町・田川郡川崎町・田川郡香春町・田川郡添田町・田川郡赤村
佐賀県支部	牧瀬支一郎(69・電子)	佐賀県全域
長崎県支部	松尾 裕幸(72・機械)	長崎県全域
大分県支部	柴田 廣樹(73・通信)	大分県全域
熊本県支部	中本 龍二(76・通信)	熊本県全域
宮崎県宮崎支部	猿渡三喜男(75・機械)	宮崎市・日南市・串間市・都城市・小林市・えびの市・北諸県郡三股町・西諸県郡高原町・東諸県郡綾町・東諸県郡国富町
宮崎県延岡支部	友井 義則(69・機械)	延岡市・日向市・西都市・児湯郡川南町・児湯郡木城町・児湯郡新富町・児湯郡高鍋町・児湯郡農町・児湯郡西米良村・西臼杵郡五ヶ瀬町・西臼杵郡高千穂町・西臼杵郡日之影町・東臼杵郡門川町・東臼杵郡美郷町・東臼杵郡穂塚村・東臼杵郡椎葉村
鹿児島県支部	増水 紀勝(67・電子)	鹿児島県全域
沖縄県支部	宮城 洋一(75・通信)	沖縄県全域

FIT♡女子会発起人エピソード 後輩が入学して良かったと思える母校に



福岡工業大学 学務部学生課 平山 万里枝 (平成18年知能機械工学科卒)

実は私も一昔前に知能機械工学科を卒業したOGです。その当時、クラスで女子は私ただ一人でした。工業大であるから男友達は沢山いました。私の大親友は大学時代の男性のクラスメイトで、15年以上たった今でも仲良しです。ですが「何かがあるのたりない」、「女性同士の話がしたい」と大学時代からそのように考えていました。縁があり、母校で働くことになった時、同じ悩みを抱えた後輩たちの姿が見えきました。私が出来る事。それはOGとして後輩たちには私と同じ思いをしてほしくないということでした。大学時代の友人は一生のもので、とにかく一人でも心を許せる同性の友達を作ってほしいという気持ちがありました。卒業後、社会に出てからも何でも相談でき、ホッとできる関係の人は大切であり必要だからです。メイクの話や一緒にカフェでカールストロークに花を咲かせたり…。そんな、学生時代に自分が出来なかった女性らしい華やかな学生生活も、後輩には送らせてあげたいと強く思っていました。それがOGとしての願いでした。

そこで平成23年度に特別予算を申請し立ち上げたのがFIT女子会です。(会員は大学短大の全女子学生、それによって私の学生時代と違い、キャンパス内に友達の輪が広がり、女子学生が安心して過ごせる環境を作りやすくなりました。イベントの際に集まる女子学生を見て、参加した学生からは「FIT女子会集まれば結構沢山いる♡」と驚きの声があがっています。女子学生が少ないからこそ、結束力も強くなり、大学は2倍3倍も楽しくなると嬉しい声も届いています。

この活動もお陰様でもうすぐ8年目を迎えます。気が付けば実行委員一期生も現在27歳。もう立派な社会人です。大学に遊びにきては、当時を振り返り懐かしみつつ、今も後輩のことを想っています。私としても仕事を通じ、人との絆を深め人生の財産を得ることが出来ます。こういう活動一つが大学の帰属意識向上や愛校心の養成につながるものではないでしょうか。今後もこの活動が伝統的に少しでも女子学生に安心を与え、自己実現を後押しできる会であることを願っています。



学生時代の友人は一生の宝物です

FIT♡女子会

ぎずな 絆 っ て 大 切



ボランティア活動



セミナーハウスでの研修旅行



新入生ウェルカムパーティー

【目的】 学科、学年を超えた女子学生同士で交流を図ることで、キャンパス内に友達の輪を広げ、女子学生が安心して過ごせる環境を作ることを第一に考えています。女性としての付加価値が付くような多様なイベントを実施する事で、女性としてのスキルを磨くことや生涯大切な礼節をわきまえることなど、懇親だけでなく女子力や人間力を高めるといった女子学生の品位向上も目指しています。

【参加条件】 FIT女子会の会員は福岡工業大学、福岡工業大学短期大学部に在籍する全ての女子学生です。イベントなどはいつでも自由に参加できます。現在は、男子学生においても有益な講座などは積極的に参加の受け入れを行っています。

【運営】 福岡工業大学、福岡工業大学短期大学の女子学生10名で実行委員を編成し、FIT女子に何かが必要か考え企画し、学生課と相談しながらパワフルに活動してきています。

【活動内容】 マナー講座「コミュニケーション講座」「金銭講座」「靴磨き講座」「整理整頓講座」「節電啓蒙啓発」のための「浴衣で打ち水キャンベ」」「博多座観劇」等企画。行政など学外からも依頼があり、「女子学生の為の防犯推進協議会」の一員として福岡県警防犯アプリ「みまもっち」のモニター協力や防犯啓発活動を務めるなど活動の幅を広げ活躍中です。

FIT女子会 HP
http://www.fit.ac.jp/gakusei/bukatsu/fit_joshikai

一般社団法人雄飛会

福岡工業大学同窓会 第16回大会

平成30年6月30日(土) 13時~

沖縄県那覇市ホテルロイヤルオリオンにて開催決定!!

予 告

※写真は第15回大会(母校)の様子です。

平成29年度上期 学生表彰者の決定について(報告)

団体・氏名		表彰理由
吹奏楽団		第33回福岡県吹奏楽コンクール 大学の部 金賞 第62回九州吹奏楽コンクール 大学の部 金賞
ラグビー部		第55回木元杯 九州セブンス 優勝 ジャパンセブンス2017 全国ベスト4
硬式野球部	萱嶋瞭太(社会環境学科4年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 ベストナイン
硬式野球部	江良佑介(社会環境学科2年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 打撃10傑 第4位
硬式野球部	萱嶋瞭太(社会環境学科4年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 打撃10傑 第8位
硬式野球部	池田賢史(社会環境学科4年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 打撃10傑 第10位
硬式野球部	坂元翔太(社会環境学科1年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 投手10傑 第6位
硬式野球部	馬場幹樹(社会環境学科1年)	第46回福岡六大学野球 春季リーグ戦 投手10傑 第10位
女子柔道部		第26回九州学生女子柔道優勝大会(女子3人制の部) 第3位
女子柔道部	下條華蓮(社会環境学科2年)	第31回九州学生女子柔道体重別選手権大会 63kg級 第2位
女子柔道部	楢原咲桜(社会環境学科2年)	第31回九州学生女子柔道体重別選手権大会 78kg級 第3位
アイスホッケー部		第20回福岡県学生アイスホッケー選手権大会 第3位 第25回パピオ杯争奪アイスホッケーサマーリーグ戦 準優勝
アイスホッケー部	多田喜樹(情報通信工学科2年)	第20回福岡県学生アイスホッケー選手権大会 敢闘賞
アイスホッケー部	大宅遼馬(情報システム工学科2年)	第20回福岡県学生アイスホッケー選手権大会 ベスト6
弓道部男子チーム		平成29年度福岡北部リーグ戦 第3位
弓道部男子チーム	荒木翔太(知能機械工学科2年)	平成29年度福岡北部リーグ戦 個人第3位
弓道部男子チーム	田代大久(情報システム工学科2年)	第61回西日本学生弓道選手権大会 個人第4位
弓道部女子チーム		平成29年度福岡県北部リーグ戦 第3位
水泳競技部	大澤純加(社会環境学科4年)	第77回九州学生選手権水泳競技大会 女子400M自由形 第3位
バドミントン部 男子チーム		第66回九州学生バドミントン選手権 男子団体B 優勝
バドミントン部	寺坂俊吾(社会環境学科4年)	第66回九州学生バドミントン選手権 ダブルスB級 第3位
バドミントン部	釘本亮(情報工学科1年)	第66回九州学生バドミントン選手権 ダブルスB級 第3位
男子バレーボール部		春季九州リーグバレーボール大会 準優勝
アクションサッカー同好会		アクションサッカー選手権 福岡大会2017 優勝
アクションサッカー同好会	寺田圭佑(知能機械工学科3年)	アクションサッカー選手権 福岡大会2017 最優秀選手
社会環境学部 ピオトップ研究会		日本ピオトップ協会 環境教育賞
	宮本知佳(情報システム工学科4年・受賞時)	日本機械学会九州学生会第48回学生員卒業研究発表会講演会 優秀講演賞
情報システム工学科 FITポケットラボ		第6回サイエンス・インカレ ファイナリスト選出
情報システム工学科 FITポケットラボ	古賀穂香(情報システム工学科2年・受賞時)	文科省主催 第6回サイエンス・インカレ・コンソーシアム奨励賞 DERUKUI賞
	Rachanart Soontornvorn (管理工学専攻2年・受賞時)	IEEE福岡支部 2016Excellent Presentation Award of the IEEE Fukuoka Section
	平亜結美(電子情報工学科3年)	平成29年度全九州ライフル射撃選手権大会(AP40W) 優勝 平成29年度第47回西日本ライフル射撃競技選手権大会(AP40W) 第2位

団体11、個人20

学生表彰式:平成29年10月24日(火)12:30より
会場:E棟2階 会議室2



学生課
より

「学生表彰」を行いました。

10月24日(火)に11団体、個人は20名を対象とした、「学生表彰」を行いました。「学生表彰」とは、平成22年4月1日に制度化され、以後、毎年2回の半期毎に、スポーツ・文化面等において表彰に値する学生に対し表彰しているものであります。表彰に際しましては、下村大学学長より賞状と記念品をお渡しいただきました。

表彰式終了後、本行学務部事務部長から、「今回表彰された皆さんは、本学にとって誇りであり、是非、他の学生の模範となる様、一層の精進を重ねられ、更に良い成績が出せる様、頑張ってください。」と述べられました。





11月2日(木)・3日(金・祝)
第51回立花祭が
 開催されました!

timeschedule

11月2日(木)		11月3日(金・祝)	
中央ステージ	学内ブース	中央ステージ	学内ブース
オープニング 10:30~10:40	お化け屋敷 一部 10:00~13:00 二部 14:00~17:00	オープニング 11:00~11:20	お化け屋敷 一部 10:00~13:00 二部 14:00~17:00
中身当てゲーム ~イメージを掴み取れ~ 10:40~11:30	わくわく広場 10:00~17:00	〇×クイズ ~真実は二つに一つ~ 11:20~12:10	わくわく広場 10:00~17:00
カラオケ大会 ~目指せ紅白~ 11:45~12:45	作成ブース 10:00~17:00	ジュニアダンス 12:20~12:50	脱出ゲーム~妖精の森からの脱出~ 開始時刻(所用時間約80分) 11:00, 12:50, 14:30
イントロクイズ ~Let's listening~ 12:55~13:45	脱出ゲーム~妖精の森からの脱出~ 開始時刻(所用時間約80分) 11:30, 13:20, 15:10	講演会(宮崎 哲弥) 13:00~14:10	レーザーショー 19:30~
トークショー(中村 静香) 14:00~14:45		応援団&チャリリーダー 14:20~14:40	
早食い対決 ~リスのように食え~ 15:00~15:50		マスクマン ~素顔を隠した最強の男~ 14:50~15:45	
吹奏楽団演奏会 16:00~16:20		お笑い(フルーツボンチ ライブ)バイク川崎バイク 16:00~16:30	
CLASS JACK 16:30~17:00		仮装コンテスト ~お化けたちよ 集まれ!~ 16:50~17:50	
マッスルコンテスト ~ファイト一発!~ 17:10~18:10		抽選大会 18:00~19:00	
ピンゴ大会 18:20~19:20			



あの先生は今

「人のためになる仕事をしたい。」という強い思いから昭和54年4月、警視庁警察官を拝命しました。その後、3年余りで警視庁を退職、故郷岡山へ帰郷しましたが再受験し、昭和57年10月に再び岡山県警察官となり、本年3月、約38年間の警察官人生を無事に終えることができました。

在職中は、警務・警備部門勤務が長く、本紙で披露するような華々しい実績はありませんが、平成7年1月に発生した「阪神・淡路大震災」に機動隊小隊長として出動し、被災者の救助活動に従事したこと、平成11年4月から約4年間、外務省へ出向、西アフリカや欧州の2在外公館で勤務し、在留邦人や邦人旅行者等の支援、援護活動等に従事したことなどが特に印象に残っています。

大学時代の思い出は、2年間の学生寮での生活です。厳しくもあり、楽しかった寮生活でしたが、ここでの生活の中で、友の大切さや負けない、諦めない根性を身に着けることができたと思います。

4月からは、(一社)岡山県指定自動車教習所協会へ再就職しましたが、在職中にできなかった趣味やスポーツに挑戦しています。特にトライアスロンでは今季、日本トライアスロン連合のポイントランキング60歳代でベスト10に入る好成績を収めることができ、来季はさらに上位を目指して挑戦を続けたいと考えています。

終わりにりましたが、本校と卒業生の皆様方の益々のご発展とご健勝を心から祈念いたしております。

美山 俊一
(昭和54年電子機械工学科卒)



活躍するOB・OG

愛甲 一典
(昭和45年電気工学科卒)



私は熊本県南部に位置するあさぎり町の町長愛甲一典と申します。昭和45年に電気工学科を卒業、同年に家電メーカーの九州松下電器(現在はPanasonic)に入社しました。

日本の家電メーカーがもつとも元気の時代に、技術者として、また、部門の責任者として国内は元より、海外も含め様々な仕事、経験をさせて頂きました。現在町長3期11年目となります。

民間経験を活かして仕事づくりを進め、若者の町外流出を少しでも減らそうと町長を目指し、色々と取り組んで参りました。しかし、民間と異なり、リスクある挑戦が思うように出来ず、人口減と言った大きな波に立ち向かう事の難しさを、日々痛感しているのが実情です。

あさぎり町の地方創生は健康と幸福づくり。健康づくりの取り組みは、町の有機栽培の食材を使った食事、公民館での健康体操、認知予防に加え、漢方薬の原材料となる薬草栽培に力を入れております。幸福の町づくりは、日本でただ一つの現役の幸福駅、おかげで幸福駅があり、この駅を魅力ある場所となるように再整備し知名度を上げ、あさぎり町全体が元気になる取り組みです。

役場の業務でもICTなくしては仕事が出来ず、一方でシステムやソフトの使用料が年々膨大となっており、今後政策の実行、仕事の効率アップの面から、ICTが分かる技術系の町村長が必要です。福工大はこれからの時代に必要なICT技術を学べる大学、民間のみならず市町村行政のトップとしての活躍を期待しています。

福岡工業大学は、私の人生で最も楽しく充実した生活を送らせて頂きました。同大の教職員、学生の皆様に深く感謝致します。定年後、親戚の多い東京都あきる野市に移住し、今日に至っております。左記に近況を報告します。

趣味その他

- (1) 福工大退職後から3年間JABEEの審査員を依頼された(電気学会よりの推薦)。
- (2) 平成28年10月、11月、東京都あきる野市共催の「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」を受講し、登録証とバッジが授与されました。オンラインに向けて、東京都の大事業のひとつである。
- (3) 平成29年9月17日、第22回あきる野市卓球大会、インジョイピンポンの部で優勝した。昨年は、3位。
- (3-1) 長年の趣味の空手、少林寺拳法、で良く使われている裏拳を使った手法を応用している。(現主流のチキータに類似している)。
- (4) 3年前から、水墨画を始めました。年3回ほど展示会に出展しております。長年の歴史があり、奥が深く難しい。
- (5) ニュートリノ、重力波、などノーベル物理学賞に興味があるので、分り易い専門書を探しています。が、適切な書籍が少ないのが残念である。
- (6) 各種同窓会幹事、会報への執筆依頼多い。

以上近況ですが、困ったことには?今のところ全く健康なので、社会的に活動を広げたい。

元短期大学部
ビジネス情報学科 准教授
豊福 泰子



2010年3月31日満開の桜に見送られて定年退職しました。

在職中は人の前で一方的に話す(説明)ことを仕事としていましたが、今ではその反対の「聴く」受けとめて聴く「傾聴ボランティア」をしています。

退職後は思いっきり野山の草花をカメラに収めて好きな旅を満喫することを楽しみにしていました。ところが、46年間の仕事漬けがすっかり身についてゆつたりと楽しむことが苦手になっていました。

そこで、前々から興味があった「傾聴」についていろんな講座や通信教育などを受けて「傾聴」の重要性を学びました。これを何かに役立てたいと思い2011年3月に「傾聴ボランティア・笑みの会」を立ち上げ福岡市東区社会福祉協議会(以後、社協)に登録しました。

「笑みの会」では社協の協力を得て特別養護老人ホーム・デイサービス施設など8ヶ所及び個人宅5ヶ所に訪問し、悩みや、不安、寂しさを抱えた高齢者と向き合いお話を聴かせていただき、ひとときの問そばに寄り添いその人の心を癒すことができれば...との思いでボランティア活動をしています。現在会員は約40名で各施設や個人宅訪問、月1回全員での交流会では意見交換、勉強会では認知症や傾聴の基本について、常に自分を振り返るとともにスキルアップに努めています。

傾聴活動では感動の出会いを沢山いただき、人のためではなく自分の人間磨きになっていることに気付かされています。

ボランティア以外では趣味の小旅行や野球観戦を欠かさず楽しんでいきます。

元情報システム工学科 教授
庄司 文啓



—卓球と水墨画ほか—
はじめに

福岡工業大学は、私の人生で最も楽しく充実した生活を送らせて頂きました。同大の教職員、学生の皆様に深く感謝致します。定年後、親戚の多い東京都あきる野市に移住し、今日に至っております。左記に近況を報告します。

趣味その他

- (1) 福工大退職後から3年間JABEEの審査員を依頼された(電気学会よりの推薦)。
- (2) 平成28年10月、11月、東京都あきる野市共催の「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」を受講し、登録証とバッジが授与されました。オンラインに向けて、東京都の大事業のひとつである。
- (3) 平成29年9月17日、第22回あきる野市卓球大会、インジョイピンポンの部で優勝した。昨年は、3位。
- (3-1) 長年の趣味の空手、少林寺拳法、で良く使われている裏拳を使った手法を応用している。(現主流のチキータに類似している)。
- (4) 3年前から、水墨画を始めました。年3回ほど展示会に出展しております。長年の歴史があり、奥が深く難しい。
- (5) ニュートリノ、重力波、などノーベル物理学賞に興味があるので、分り易い専門書を探しています。が、適切な書籍が少ないのが残念である。
- (6) 各種同窓会幹事、会報への執筆依頼多い。

以上近況ですが、困ったことには?今のところ全く健康なので、社会的に活動を広げたい。

学園歌

あ、玄海に陽は落ちて
紫紺にかすむ立花の
馨床しき峯の色
学徒の夢をそゝるかな
雲はるかなる北洋や
仰ぐ北斗のまたたきに
想いは遠し故郷の
山河新たに胸に沁む
さあれ若人永遠に
汝が生命は火と燃えて
行くや世界の真原理
貫きとめん福工大

第一応援歌

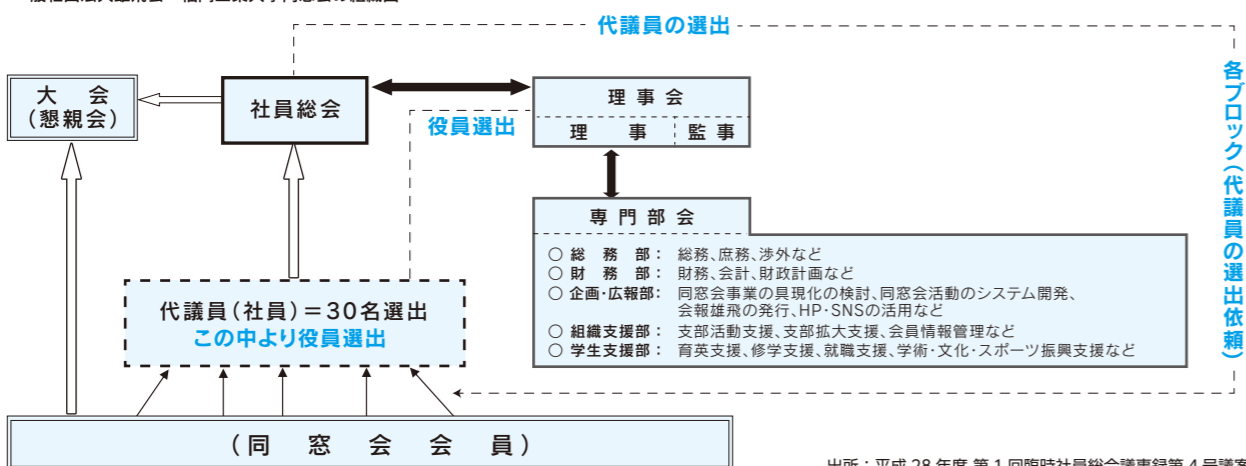
風荒れさわぐ玄海の
海波ひとたび怒りなば
朔北の雄福工大
闕下にいどむ戦いに
勝利の戦旗奪わんと
盟友会す決戦場
工大 工大 若き工大

あ、団結の力こそ
今激闘の唯中に
栄光かけていざ征かん
決死奮戦倒るとも
断固と護れ青き旗
鮮血にじむ学園旗
工大 工大 若き工大
ライトブルーの旗の下
天下の雄を摺伏し
あげるかちどきたからかに
きけ玄海の唯中に
ひとり雄叫ぶ福工大
万古の歴史きずかみや
工大 工大 若き工大

組織のリニューアルについて

平成29年3月を以て、運営委員会および専門部を廃止し、新たに専門部会を設置いたしました。組織構成は以下の図の通りとなります。

一般社団法人雄飛会 福岡工業大学同窓会の組織図



出所:平成28年度第1回臨時社員総会議事録第4号議案

決算・予算報告

平成28年度決算 平成28年度収支計算書(H28.4.1~H29.3.31) 単位:円

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会費	21,960,000	大会費	5,073,586
雑収入	1,281,229	理事会費	1,230,441
前年度預り金	△4,630	企画・広報費	3,836,636
当年度預り金	2,370	組織支援費	6,146,167
年度収入合計	23,238,969	学生支援費	4,820,000
前年度繰越金	107,269,407	事務局費	4,836,506
		特別記念事業費	300,000
		予備費	182,874
		年度支出合計	26,426,210
		次年度繰越金	104,082,166
収入合計	130,508,376	支出合計	130,508,376

平成28年度貸借対照表(H29.3.31現在) 単位:円

資産の部		繰越金の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	226,203	預り金	2,370
普通預貯金	59,298,042	任意積立金	93,793,245
定期預貯金	44,557,921	特別記念事業費積立金	8,198,162
		当期末処分利益	2,088,389
合 計	104,082,166	合 計	104,082,166

※任意積立金は基本金、動向調査費積立金、同窓会館建設費積立金等の項目を合算表示しています。

期中増減額(H28.4.1~H29.3.31) 単位:円

区 分	H28.3.31現在	期中の増減	H29.3.31現在
現金・普通預貯金	55,649,371	3,874,874	59,524,245
定期預貯金	51,620,036	△7,062,115	44,557,921
合 計	107,269,407	△3,187,241	104,082,166

平成29年度予算 平成29年度収支予算(H29.4.1~H30.3.31) 単位:円

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会費	21,240,000	大会費	0
雑収入	30,000	理事会費	1,000,000
H28年度預り金	△2,370	企画・広報費	4,050,000
H29年度預り金	2,370	組織支援費	4,100,000
年度収入合計	21,270,000	学生支援費	4,650,000
前年度繰越金	104,082,166	事務局費	5,161,000
		特別記念事業費	3,000,000
		予備費	1,000,000
		年度支出合計	22,961,000
		次年度繰越金	102,391,166
収入合計	125,352,166	支出合計	125,352,166

平成29年度 代議員一覧 (平成28年6月~)

氏 名	卒年科	役 職	専門部会	選出地域
小柳 辰生	70電子	会 長		福岡支部
米倉 和實	70電子	副 会 長	企画・広報部	福岡支部
桑原 雅浩	83電気	事務局長		福岡県
田中 睦教	66電子	理 事	組織支援部	福岡支部
外山 吉計	71通信	理 事	財務部	筑後支部
楠本 總幸	71通信	理 事	学生支援部	福岡支部
齋藤 文親	67電子	監 事		福岡県
松尾 正博	69電子	監 事		福岡県
滝石 義礼	76電気			関東ブロック
石黒 佳一郎	72通信			関東ブロック
石田 裕人	79電子			東海ブロック
浅野 正之	75電気			関西ブロック
松本 良次	75電気			関西ブロック
藤本 正宏	79電子			中国ブロック
岩岡 一平	85電子			四国ブロック
小口 幸一	71電子			福岡支部
萩田 寛司	72電子			福岡支部
小柳 礼二郎	74電子			北九州支部
松岡 伸一郎	71電気			筑豊支部
松尾 裕幸	72機械			長崎・佐賀・大分
猿渡 三喜男	75機械			熊本・宮崎・鹿児島
宮城 洋一	75通信			沖縄県支部
橋 豊文	69電子			福岡県
松尾 一壽	71電子			福岡県
北村 敏幸	81通信		学生支援部	福岡県
本行 義洋	84通信		組織支援部	福岡県
小松 時浩	86管理		組織支援部	福岡県
藤野 和美	92電気		企画・広報部	福岡県
矢野田 誠一	69短大			福岡県
倉光 真紀	92短大			福岡県
百原 武敏	67電子	相談役		

訃 報 小野 裕 様 (1970年機械卒)

長年にわたり、同窓会代議員(東海ブロック担当)を務めて戴きました。小野裕様(享年70)が平成28年12月に逝去されました。謹んで哀悼の意を表すと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。

学園の歴史探訪



戸次鑑連【立花道雪】

卒業生の皆さんは、立花山と聞くところを思い浮かべますか。体育会系のクラブに所属していた方々は、きついランニングコースだっただと、思っている。或いは、学園歌を詠んで歌われる「紫紺に霞む立花の〜」と歌詞を思いうる方もいるでしょう。その他には「立花山みかん」「立花城跡」山頂からの絶景などを思われるのではないのでしょうか。私も同様、それらに思いつくように、「立花道雪」や「立花宗茂」「閻千代」などの戦国武将のことも脳裡を過ります。最近、特に関心したのが、立花山に纏わる歴史秘話に魅了されていることです。私は現在、母校の大学・地域連携推進室に所属しております。大学は、平成26年3月に新宮町と包括的連携協定を締結。連携事業として学生ボランティア派遣や子育て支援、町の魅力発信といった行政課題を中心に様々な事業を展開しています。その様な役場の方々と交流の中から教えて頂いた事が、立花山に縁(ゆかり)のある戸次鑑連(後の立花道雪)の

立花山(城)に母校の発展を重ねて

一般社団法人雄飛会 福岡工業大学同窓会 事務局 桑原 雅浩 (昭和58年電気工学科卒)



子として生まれた立花閻千代(きんちよ)の存在とその生涯についてです。また、新宮町としては、閻千代がNHKの大河ドラマになることを望まれていて、立花道雪繋がりで歴史的に縁の深い筑後の柳川市と連携してアピールできればとのことでした。戦国時代を駆け抜けた閻千代の逸話を伺って、大学の創立との関係性を直感して色々と調べてみることにしました。

立花城は筑前の拠点として1330年に築城されています。当時大友貞載が立花氏を名乗り、その後、博多の支配権を賭けて戦を繰り返した末、1571年に立花道雪(たちばなみちゆき)が城督となります。1585年9月、筑後の陣中に立花道雪は病没しますが、養子の統虎(むねとら)が立花城を受け継ぎます。1587年、統虎は豊臣秀吉より柳川に大名として取り立てられます。その後、立花城は小早川隆景が管轄するも、1601年黒田長政が福岡城を築城したことで立花城は廃城となったとされています。余談ですが、立花城の石垣は福岡城の石垣として使われたとのこと。立花城は、戦国時代に271年間存在していたのです。

一方、1582年、道雪の養子である統虎(立花宗茂)と道雪の妻、閻千代が結婚。父譲りの武勇に長けた娘という逸話が多く伝わっています。例えば、夫の宗茂が文禄・慶長の役で城を空けている時に秀吉は閻千代を言葉巧みに名護屋城に呼び寄せ手込めしようとして試みるものの、その思惑を察知した閻千代は、お付きの女中に鉄砲を持たせ護衛へとかかり出し、自身も武装して乗り込みまし



閻千代【立花閻千代】

た。それに恐れをなした秀吉は引き下がったとのこと。さらに、宗茂が不在の間、城の守りは妻である閻千代に任せられていました。その責任感と夫への忠義心から侍たちと武装し、敵の攻撃に備えていたとのこと。1600年、関ヶ原の合戦時には、居館から甲冑を着て出撃します。先に柳川西側の渡船口にて鉄砲隊を構え射撃して裏切りの鍋島水軍を近づけず、また、南方面へ赴いて自身も別居中の宮永村にて攻め寄せた加藤清正軍を威嚇し、その進軍を改道させています。1602年、閻千代は34歳という若さで惜しまれて病没してしまいました。

時は戦国とは云え、あまりにも短く、儂い閻千代の生涯でした。我らの母校は、歴史と伝説のある立花山(城)の麓に聳え立ち、今日まで社会のために発展を続けています。学園歌「嗚呼玄海に陽は落ちて、紫紺にかすむ立花の響りし海に峰の色、学徒の夢をそぞるかな〜」の歌詞に「床しき」とありますが、その心は「紫紺に霞んでゆく立花山の頂上とその響に心が惹かれ、いにしへの昔が偲ばれる」との意味です。ここで言ういにしへの昔が偲ばれるとは、道雪、宗茂、閻千代が立花城を守り、戦国時代に誇りを持って生き抜いた証を示唆して、歌詞に表現しているのだと解釈します。

学園創設期の経営者は、当然に立花城の



戸次統虎【立花宗茂】

歴史を熟知し、筑前を統括する要として築城された立花城の偉大さに誇り、その麓に学園創設を決定した旨、創設期の諸先生方に伺ったことを記憶しています。和臼郷土史研究会の調査によると、母校の敷地は古戦場であったとも伺っています。合戦を繰り返していた戦国時代が偲ばれます。

立花城築城から687年が経過し、今、我が母校は生き残り、少子化と正面向き向き合い、魅力ある大学の構築にあたり、ある高等教育機関とも競いつつ、合戦の只中にあります。かつて筑前の拠点であった立花城に誇りを持ち、更に閻千代の魂と忠義に敬意を表し、私も覚悟のうえ「学」福岡工業大学というお城を守り抜くことを決意して学園の発展に努めるものであります。

卒業生の皆さん、どうか今一度、母校の発展に自信と誇りを持ち、実社会で生き抜き、活躍されますよう心から祈念致します。そして、願わくは、母校に心を寄せ母校の発展に繋がるべく、後輩学生諸氏の為に「修学」や「就職」支援にお力添いをお願い致します。加えて、福岡工業大学並びに福岡工業大学短期大学の教育研究活動にもご支援を賜りたく切にお願いする次第です。

平成30年6月30日(土)、沖縄県那覇市におきまして本会の第16回大会(総会)の開催が決定しています。多くの卒業生が集い、絆を確かめ合い、皆さまに再会できることを楽しみにしております。